



2017年10月26日

各 位



会 社 名 J C R フ ァ ー マ 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 芦 田 信
 (東 証 1 部 コード番号4552)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 本 部 長 本 多 裕
 (T E L 0797-32-8591)

剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想（増配）の修正に関するお知らせ

当社は2017年10月26日開催の取締役会において、平成29年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。また、平成30年3月期の期末配当予想につきましても、下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

なお、当社は会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議によって剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年5月10日公表)	前期実績 (平成29年3月期 第2四半期)
基準日	平成29年9月30日	同左	平成28年9月30日
1株当たり配当金	12円00銭	11円00銭	10円00銭
配当金総額	370百万円	—	316百万円
効力発生日	平成29年12月8日	—	平成28年12月9日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期	期 末	合 計
前回予想(平成30年3月期) (平成29年5月10日公表)	11円00銭	11円00銭	22円00銭
今回修正予想	—	12円00銭	24円00銭
当期実績(平成30年3月期)	12円00銭	—	—
前期実績(平成29年3月期)	10円00銭	12円00銭	22円00銭

3. 配当金額について

当社では、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要な施策の一つとして位置付けております。剰余金の配当等の決定に関しては、将来の利益の源泉となる新薬開発や経営体質強化のための内部留保を確保しつつ、業績およびキャッシュ・フローの状況などを勘案しながら継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

本日公表の平成30年3月期第2四半期累計期間の決算が利益面で業績予想値を上回ったことや、平成30年3月期の連結業績予想の修正内容を勘案した結果、中間配当を直近の配当予想から1株当たり1円増配し、1株当たり12円とすることといたしました。また、期末配当予想につきましても、直近の配当予想から1株当たり1円増配し、1株当たり12円とすることといたしました。この結果、年間配当予想(中間配当1株当たり12円を含む)は、1株当たり24円となります。

以上